

小児オンラインかかりつけ医 モニター募集

ぜひ、ご参加ください

公式LINE (特設)



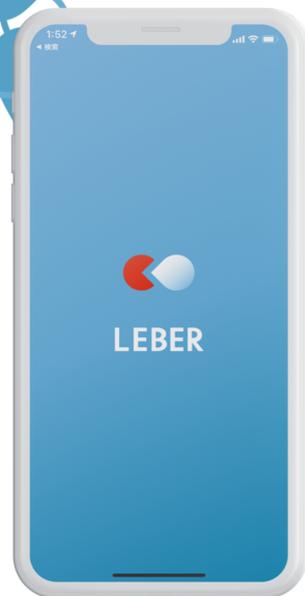
モニター登録方法はLINEでご案内します
まずはQRを読み込み友達追加をお願いします

実証内容

医師との
健康相談体験

謝礼

Amazonギフト券
1,000円分進呈



このたびリーバーは、スーパーシティにおいて提供しようとする先端的服务「小児オンラインかかりつけ医体制※1」の調査事業について内閣府より採択を受け、遠隔健康相談を活用して、かかりつけ医の休日・夜間の相談体制を実現することについての実証調査を行います。つきまして、本事業に参加いただけるモニターを募集いたします。

【実証の目的】

- ・ 遠隔健康相談の利用満足度および、安全性の検証
- ・ 「オンラインかかりつけ医システム」機能の検証

※1 裏面で紹介

【実証内容】

【実証1：遠隔健康相談の実証】LEBER（リーバー）アプリで遠隔健康相談を体験（無料）

※ 実証後は自動的に無料相談体験が終了となります。自動的に課金されることはありません。

【実証2：かかりつけ医連携実証(任意)】情報連携可能な医療機関に相談情報を共有

【アンケート調査】実証参加前・後で実証に関するアンケートに回答（WEB）

【対象】つくば市にお住まいの「0歳から15歳以下」のお子様をお持ちの方

【実証期間】2023年1月1日～2023年3月31日

【謝礼】Amazonギフト券1,000円分

実証の流れ



本調査に関する連絡先

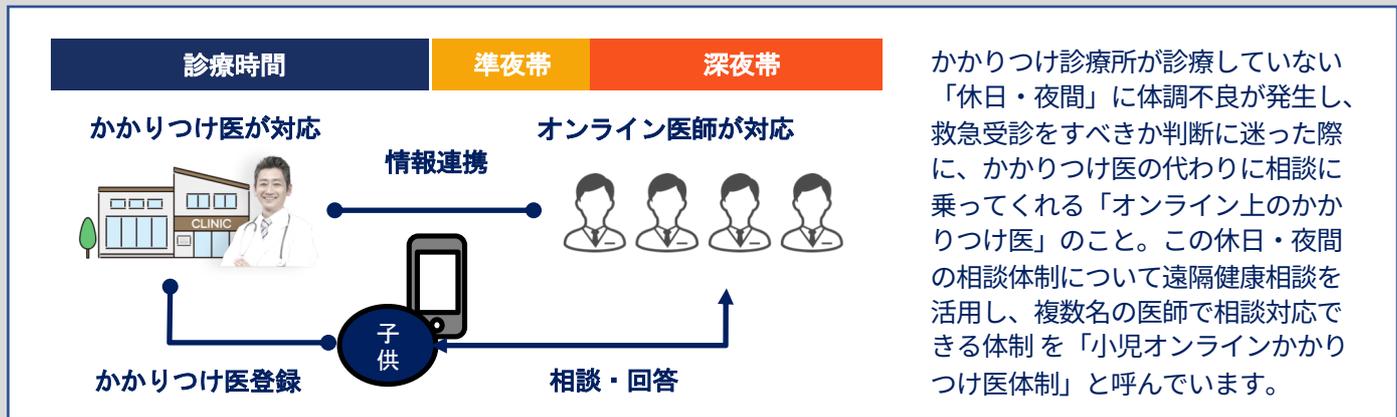
株式会社リーバー

電話 : 029-896-6263

メール : info@leber.jp

調査事業の詳細は
裏面をご覧ください

■ 「小児オンラインかかりつけ医」とは？ ※1



■ なぜ「小児オンラインかかりつけ医体制」が必要なのか？

「かかりつけ医」には、日常の診療だけではなく、休日・夜間のかかりつけ患者からの相談にも対応するという役割があります。一方で、かかりつけ診療所は医師1人で運営している場合が多く、医師1人で24時間365日、かかりつけ患者の相談に対応しなければならず、とても負担の大きい仕組みとなっています。さらに、国は「かかりつけ医」を中心とした地域医療体制の構築を目指していますが、休日・夜間の相談対応にかかる負担がとても大きいため、地域のかかりつけ医の役割を国に申請している医療機関はわずか8%程度しかありません。かかりつけ医を中心とした持続可能な医療体制を実現するには、オンライン等を適宜活用し、医師1人に負担がかかり過ぎない仕組みを作ることが重要なのです。

■ 実証参加イメージ



LEBER (リーバー) アプリで健康相談を体験 (無料)



【スーパーシティ構想とは？】

令和2年の国家戦略特別区域法改正により、新たに国家戦略特区で、大胆な規制緩和を行うとともに、複数分野のデータ連携と先進的なサービスの提供により未来の生活を先行して実現する「まるごと未来都市」を目指す内閣府の政策のこと。2022年4月につくば市と大阪府・市がスーパーシティ型国家戦略特区に指定されています。